

Princeton

i BOW mobile

PTM-BHK シリーズ

ユーザーズガイド

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ・ご使用前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
- ・別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
- ・本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。

目次

ご使用前にお読みください	9
付属品の確認	13
本製品の特長	14
各部の主な名称 - iPhone 用 -	15
各部の主な名称 - Android 用 -	16
充電方法	17
基本操作	19
ペアリング	20
接続できる機器	20
機器の検索 (初めて本製品を使用する場合)	21
接続が確立したら	24
ペアリング済みの機器を使用する (接続を確立する場合)	24
キーボードを使用する	25
電話を受ける～終了する	27
ナビゲーションボタンを使用する	29
接続先の機器を操作する	29
音楽を楽しむ	32
LEDの点灯状態	33
困った時は	34
仕様	36
ユーザー登録について	37
テクニカルサポート	38

ご使用になる前に

- 運転中の本機および携帯電話等のご使用はおやめください。



本製品からの発信や着信操作、電話機からの発信や着信操作を行う場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

- ご使用の携帯電話機によっては、通話中にエコー現象（通話相手に自分の声が少し遅れて聞こえる現象）が発生する場合があります。このような場合、電話機の音量を下げてみてください。ご使用の電話機によっては、解消されない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 通信機器と接続して使用する際は、各機器の取扱説明書をお読みの上、使用環境条件等を守って正しくお使いください。
- 本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては十分注意してください。

安全上のご注意

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要などきすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容が記載されています。
 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。

図記号の意味

	注意を促す記号（記号の中や近くに警告内容が記載されています）
	行為を禁止する記号（記号の中や近くに禁止内容が記載されています）
	行為を指示する記号（記号の近くに指示内容が記載されています）

危険

-  運転中の携帯電話等の使用はおやめください。運転中の携帯電話および本製品を操作は交通事故の原因になります。本製品からの発信や着信操作、電話機からの発信や着信操作を行う場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。
-  航空機の運行の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内では電源を切り、機内では使用しないでください。

 警告

-  発煙、焦げ臭い匂いの発生など、異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチをオフにしてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。
-  内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、電源スイッチをオフにして、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
-  浴室、調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気が多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
-  本製品に水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
-  雷鳴が聞こえたら、充電ケーブルには触れないでください。感電の原因になります。
-  付属の充電ケーブル以外での使用は避けてください。火災、感電の原因になります。
-  電源の接続は必ず同梱の充電ケーブルをご使用ください。
-  本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、電源スイッチをオフにして、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
-  本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
-  本製品を分解、改造しないでください。本製品や携帯電話の火災、感電、破損の原因になります。
-  熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因になります。
-  充電ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、直ちに使用を止めてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
-  充電ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、充電ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。

-  充電ケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの皮膜が溶けて、火災の原因になります。
-  充電ケーブルを人が通るところなどひっきりやすいところに這わせないでください。踏いて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

注意

-  窓を閉め切った自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光が当たるところや、エアコンの吹き出し口など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災、感電の原因になることがあります。
-  万が一の事故防止のため、この機器を電源コンセントの近くに置き、すぐに USB ポートから充電用 USB ケーブルを抜けるようにしてください。
-  充電完了後に、長時間充電ケーブルをパソコンなどに接続したままにしないでください。(2時間以上の充電はしないでください)
-  充電は必ず室内で行ってください。
-  お手入れの際は、安全のため充電ケーブルを抜いて電源 OFF にしてください。
-  濡れた手で充電ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
-  充電ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。
-  お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。

-  自動車内で使用した場合、車種によりまれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、そのような場合は使用しないでください。
-  本製品や携帯電話のコネクタ部分を、むやみに指で触れたり金属を接触させたり水気や埃を付着させないようにご注意ください。接触不良や静電気により、本製品および携帯電話の故障や感電の原因になります。
-  本製品に動作対応している機器以外の機器に接続しないでください。本製品または接続している機器の故障の原因になります。

ご使用前にお読みください

本製品で使用する電波について

本製品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

以下の近くでは使用しないでください。

- 電子レンジ / ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- IEEE802.11b/g/n 無線 LAN 機器

上記の機器などは Bluetooth と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。

2.4GHz 帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに機器の使用を中止した上、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）については、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。

本製品の電池について

- 内蔵の充電電池に悪影響を与える場合がありますので、長時間（2時間以上）の充電はしないでください。
- 電池には寿命があります。
使用状態によって異なりますが、約400回繰り返し充電できます。十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をご購入ください。なお、電池の寿命は使用状態などによっても異なります。あらかじめご了承ください。
- 電池は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。

良好な通信のために

- 他の機器とは、見通し距離で約 10m 以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- 電気製品（AV 機器、OA 機器など）から 2m 以上離して通信してください。（特に電子レンジは通信に影響を受けやすいので 3m 以上離してください。）正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをおすすめします。他の Bluetooth 機器からの接続要求に応答するために常に電力を消費します。

無線 LAN 機器との電波障害について

- IEEE802.11b/g/n の無線 LAN 機器と本製品などの Bluetooth 機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

テレビ/ラジオを本製品の近くでは、できるだけ使用しないでください

- テレビ/ラジオなどは Bluetooth とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響はありません。ただし、これらの機器を Bluetooth 製品に近づけた場合は、本製品を含む Bluetooth 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません

- 本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用される木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信できません。
- 携帯電話および本製品は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がありますので、ご注意ください。

アクセサリ（付属品）について

- 充電用 USB ケーブルは保証の対象になりません。
- 故障や紛失した場合は、弊社ホームページ(P.38)の製品ページをご確認ください。

付属品の確認

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

**注意**

PTM-BHK シリーズは iPhone 用と Android 用の 2 種類がありキー配列や機能が一部異なります。



スマートコントローラー 本体

iPhone用 PTM-BHKIB
PTM-BHKIW

Android用 PTM-BHKAN



充電用USBケーブル

ユーザーズガイド
(本書)

保証書

本製品の特長

1台3役の便利機能を搭載。

● キーボード機能

文字入力がスムーズ

バックライトが点灯するので暗いところでも文字入力が可能

● 通話機能

着信時には受話器として

ノイズキャンセル・エコーキャンセル機能を搭載しているのでクリアな音声で通話が可能

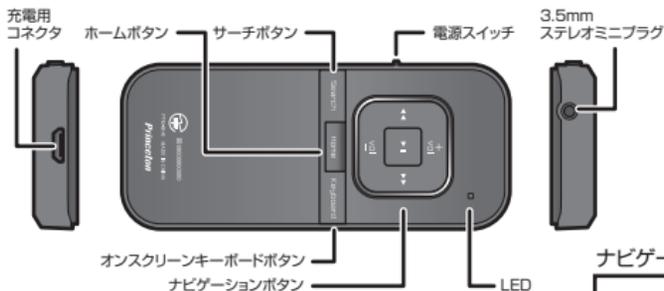
● オーディオ機能

ワイヤレスで高品位の音楽を楽しむことが可能

リモコンとして再生、一時停止、早送り、巻き戻しなどの操作も可能

各部の主な名称 - iPhone 用 - (PTM-BHKIB / PTM-BHKIW)

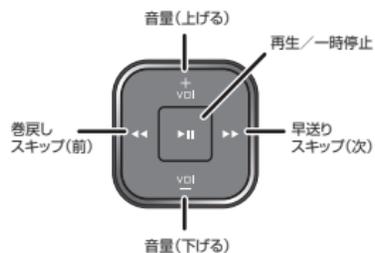
●リモコン側



●キーボード側 (バックライト付キーボード)

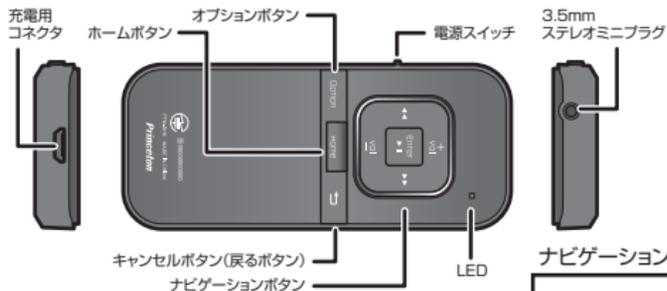


ナビゲーションボタン



各部の主な名称 - Android 用 - (PTM-BHKAN)

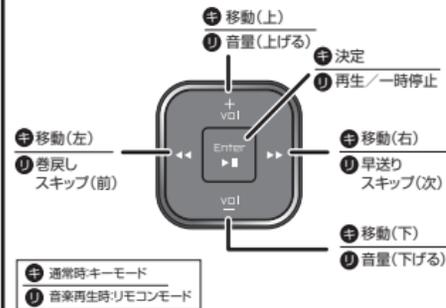
●リモコン側



●キーボード側 (バックライト付キーボード)



ナビゲーションボタン

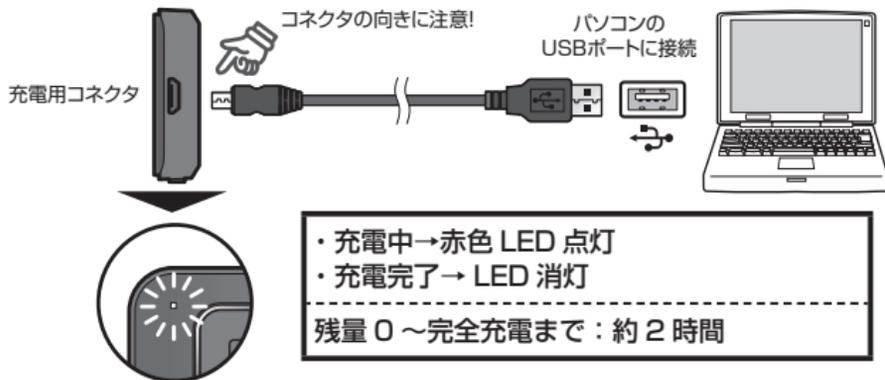


充電方法

付属の充電用 USB ケーブルを使用して充電します。
充電を開始すると、LED が点灯します。

注意

- ・ 工場出荷時のバッテリーは完全充電されていません。初めてお使いになるときは必ず LED が消灯するまで充電してください。
- ・ 充電は必ず付属の充電用 USB ケーブルを使用してください。
- ・ ケーブルを接続する際は、コネクタの向きにご注意ください。
- ・ 充電電池保護のため、長時間充電をしたまま放置しないでください。



電池残量が少ない場合

本製品の電池残量が少ない場合、LED が赤色の点滅に変わり、約 30 秒毎に「ピピピ」と鳴ります。速やかに充電してください。

完全充電する際のご注意

充電池を長持ちさせるために、LED が消灯したら充電を終了してください。

完全充電時の使用時間

通話：約 20 時間

音楽：約 15 時間

スタンバイ：約 400 時間

※使用状況により異なります。

基本操作

電源を入れる

電源スイッチを「ON」側にスライドします。
青色 LED が点滅します。

電源を切る

電源スイッチを「OFF」側にスライドします。



(図は iPhone 用)

ボリュームの調整

ボタンを短く 1 度押すごとに、音量が大き
く（小さく）なります。

(通話中・音楽再生中のみ有効)



HINT

Android 用は、モードによっ
て動作が異なります。詳しくは
「Android 用コントローラーの操
作」(P.30) を参照してください。



(図は iPhone 用)

ペアリング

接続できる機器

本製品では、Bluetooth 接続に対応した下記の機器と接続することが可能です。

	PTM-BHKIB / PTM-BHKIW	PTM-BHKAN
iPhone	iOS4.2 以降 ^{*1}	—
Android 携帯	—	Android2.1 以降 ^{*2}
その他	Bluetooth に対応した携帯電話、Windows パソコン、Macintosh ^{*3}	

※ 1：iPhone 3G には対応していません。

※ 2：各プロファイルに対応している必要があります。

※ 3：使用する機器が対応している Bluetooth プロファイルにより動作が異なります。

接続する機器に関するご注意

- ご利用の機器が対応している Bluetooth プロファイルにより、操作できる機能が異なります。弊社ホームページ (P.38) でも対応機種をご確認いただけます。

機器の検索（初めて本製品を使用する場合）



注意

- ・ 機器の設定を行うときは、接続先の機器に付属している取扱説明書もご用意ください。
- ・ 本製品の電源がオンの場合は、オフにしてください。
- ・ 本製品は、複数の機器と同時にペアリングして使用することはできません。



(図は iPhone 用)

1. 接続先の機器で、「Bluetooth 機器の検索」を開始します。
2. 接続先の機器で Bluetooth 機器を検索している間に、ナビゲーションボタン中央の **[再生]** ボタンを押しながら本製品の電源をオンにします。
LED が青色で点滅します。

3. 本製品が検出されると、接続先の機器に本製品の機器名『PTM-BHK』と表示されます。

**HINT**

上手く検出されない場合は、再度 1～2 の手順を繰り返してください。

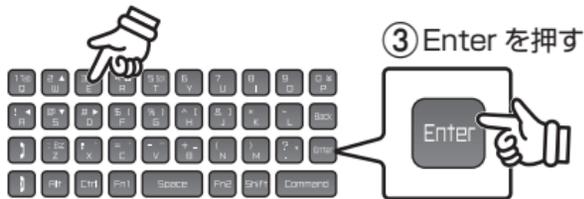
本製品の電源をオンにする際、[再生] ボタンを押し状態でしばらくお待ちください。

『PTM-BHK』を選択して、登録を行ってください。

ご使用の機器によっては、登録時に数字の入力が必要です。

■数字が表示された場合

- ① 数字が表示される ② キーボードで数字を入力する
(接続先の機器に表示された数字)



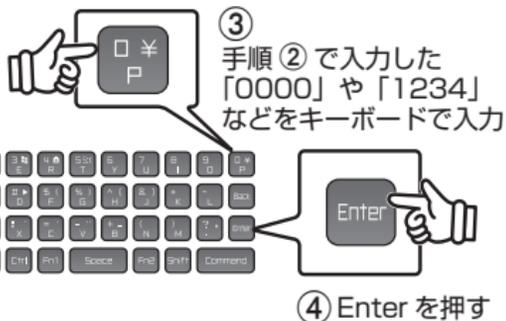
(図は iPhone 用)

■数字が表示されない場合

① 数字が表示されない



② 携帯電話で任意の パスキー(数字)を入力する 例)「0000」や「1234」など



(図は iPhone 用)

接続先の機器の指示に従って、登録を完了してください。
正しく登録され、通信が確立すると青色の LED が 3 回点滅を繰り返します。



HINT

パスキーの入力時は、**Fn1** [Fn1] を押す必要はありません。数字キーのみを押してください。

接続が確立したら

本製品との接続が確立したら、青色の LED が点滅を始めます。

再度、接続されると『ピッ』と音が鳴ります。

**HINT**

誤操作を防ぐため、使用しないときは電源を OFF にすることをお勧めします。
長時間使用しないときは、電源を OFF にすることをお勧めします。

ペアリング済みの機器を使用する（接続を確立する場合）

**HINT**

一度ペアリングした機器は、再度ペアリングする必要はありません。
(接続先機器の取扱説明書もご参照ください。)

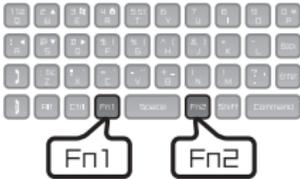
1. 本製品の電源をオンにします。
2. 接続先の機器で本製品に接続操作をします。「ピッ」と鳴り、接続が確立します。

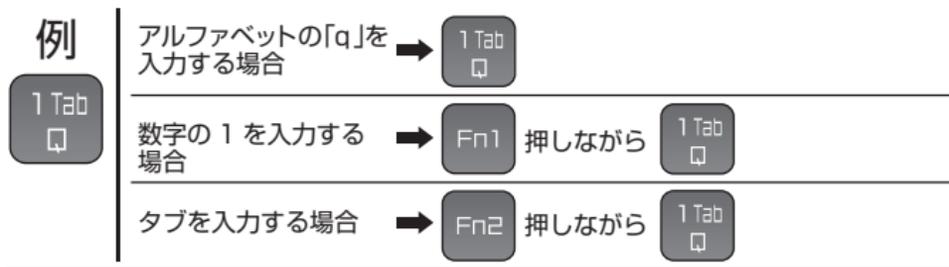
接続が確立しない場合

接続先の機器の Bluetooth 設定を確認の上、本製品の電源を入れ直します。
または、接続先の機器から「接続」を行います。

キーボードを使用する

接続が確立している状態で、接続先の機器で文字入力可能なアプリケーションを起動している場合、本製品のキーボードを使用することが可能です。

白い文字の入力		通常のキーボードと同様に使用できます。	
青い文字の入力		Fn1 [Fn1] を押しながら入力するキーを押します。	 <p>(図は iPhone 用)</p>
オレンジ色の文字の入力		Fn2 [Fn2] を押しながら入力するキーを押します。	
日本語／英語の切り替え	iPhone の場合	Command [Command] を押しながら Space [Space] を押します。キーを押すごとに入力モードが変わります。	
	Android の場合	使用する日本語入力システムによって異なります。 ※ Android 携帯の機種によっては、画面をタップして入力方法を切り替える必要があります。	
バックライト		キーを押すとバックライトが点灯し、数秒後に自動的に消灯します。	



Fn1 Fn2 Shift これらのキーは、2回押すとキーが押された状態を維持することができます。(解除する場合は、再度2回押します。)

例) 数字の 1 を連続して入力する場合



キーの配列に関するご注意

- iPhone 用 (PTM-BHKIB/PTM-BHKIW) と Android 用 (PTM-BHKAN) は、キーの配置が一部異なります。
- パソコンで使用する場合、本製品は英語配列のキー配列となっているため、日本語配列のパソコンで使用する場合、一部のキーが本体の表示と異なる入力となります。

電話を受ける～終了する

電話機能を搭載している機器（iPhone や Android 携帯など）と接続が確立している状態で、携帯電話の呼び出しがあるとスピーカーから着信音が鳴ります。

着信中に [通話] ボタンを押すと通話を開始します。



HINT

イヤフォンを接続している場合は、イヤフォンから着信音や相手の声が聞こえます。マイク付イヤフォンを利用してイヤフォンのマイクはご利用できません。通話する場合は、本機のマイクを利用してください。

通話を受ける	着信中に  [通話] ボタンを押す。
通話終了	通話中に  [終話] ボタンを押す。
リダイヤル	待ち受け中に  [通話] ボタンを 2 秒押す。
着信拒否	着信中に  [終話] ボタンを押す。
通話を電話機に切り替える	着信中に  [通話] ボタンを 2 秒押す。 もう一度同じ操作を行うと PTM-BHK に切り替えることができます。

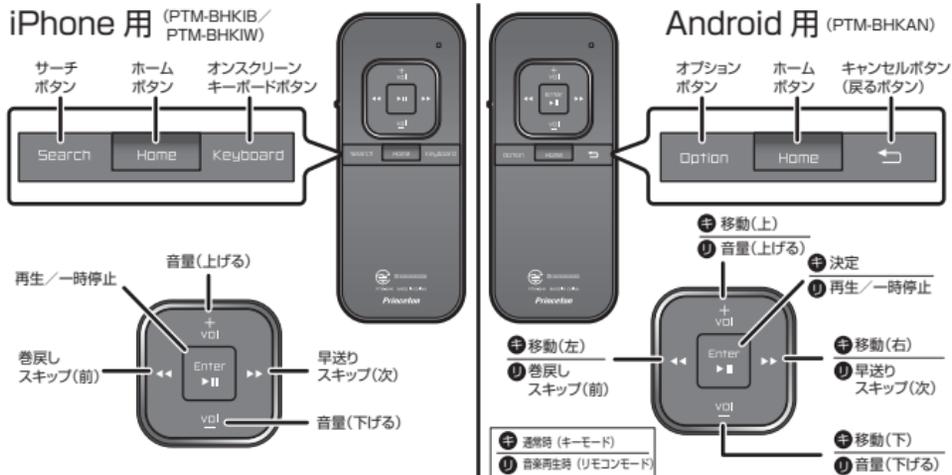
△注意

- ・ 各操作は、ご使用の機器により操作できない場合があります。ご使用前に一度、操作を試すことをお勧めします。
- ・ 本体の電源がオフの場合、または携帯電話との接続が確立されていない場合、本体で電話を受けたり、通話することはできません。
- ・ 携帯電話の機種によっては、通話開始や通話終了時に携帯電話側の操作が必要な場合があります。

ナビゲーションボタンを使用する

接続先の機器を操作する

接続先の機器のリモートコントローラーとして使用することが可能です。
Android 用コントローラーのナビゲーションボタンには、2種類の動作モードがあります。



Android 用コントローラーの操作

Android 用のコントローラーのナビゲーションボタンには、2 種類の動作モードがあります。モードの切替えは、キーモード右下の **Mode** [モード] を押します。ボタンを押すごとにモードを切り替えます。

Mode モードボタン	ナビゲーションボタンの動作モードを切り替えます。
Option Option ボタン	Android 携帯のメニューボタンと同じ動作をします。
Home Home ボタン	ホーム画面に戻ります。
↶ 戻るボタン	Android 携帯の戻るボタンと同じ動作をします。

ナビゲーションボタン (Android 用)		
	キーモード	リモコンモード
	① 決定 (Enter)	再生・一時停止
	② 移動 (上)	音量を大きくする
	③ 移動 (下)	音量を小さくする
	④ 移動 (左)	前の曲へスキップ
	⑤ 移動 (右)	次の曲へスキップ

iPhone 用コントローラーの操作

**注意**

iPhone 用コントローラーにはモード切り替え機能はありません。

Search	Search ボタン	検索画面を表示します。
Home	Home ボタン	ホーム画面に戻ります。
Keyboard	Keyboard ボタン	文字入力時にキーボードを表示します。

ナビゲーションボタン (※リモコンモードのみ)

	リモコンモード
	① 再生・一時停止
	② 音量を大きくする
	③ 音量を小さくする
	④ 前の曲へスキップ
	⑤ 次の曲へスキップ

音楽を楽しむ

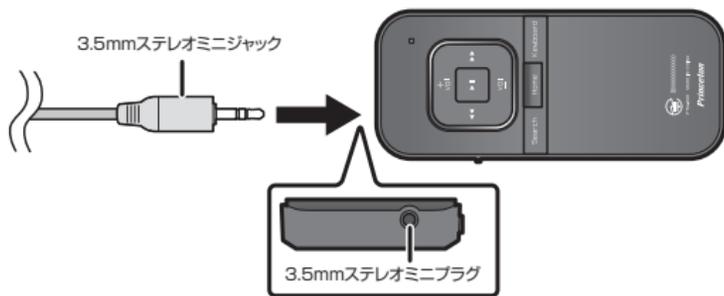
イヤフォンを接続して音楽を聞くことができます。また、ナビゲーションボタン(P.30、P.31)をリモコンとして使用することができます。

電話の呼び出しがあった場合は、通話ボタンを押すことで通話を開始することが可能です。



注意

- ・ Android用のコントローラーはモードを切り替えてからご使用ください。「Android用コントローラーの操作」(P.30)
- ・ ご利用の携帯電話の機種により、通話中および通話終了後の音楽再生の動作が異なります。



(図は iPhone 用)



HINT

イヤフォンを接続しない場合、本体のスピーカーから音楽が再生されます。(モノラル) マイク付イヤフォンを利用しても、イヤフォンのマイクはご利用できません。通話する場合は、本機のマイクを利用してください。

LED の点灯状態

コントローラーの状態		点灯色	LED の状態
電源 ON		青色	2 回点滅
ペアリングモード		青色	1 秒おきに点滅
接続可能状態		青色	5 秒おきに点滅
接続状態	Android 用 (PTM-BHKAN)	リモコンモード	青色 6 秒おきに 3 回点滅
		キーボードモード	6 秒おきに 2 回点滅
	iPhone 用 (PTM-BHKIB/PTMBHKIW)	青色	6 秒おきに 2 回点滅
通話中		青色	6 秒おきに 3 回点滅
着信中		青色	2 秒おきに 2 回点滅
充電中		赤色	点灯
充電完了		—	消灯
バッテリー残量警告		赤色	30 秒おきに 3 回点滅

困った時は

? ペアリングできない

- A**
- ・パスキーが正しく入力できていない可能性があります。キーをゆっくりと確実に押してください。
 - ・パスキーの入力時は  [Fn1] を押す必要はありません。数字キーのみを押してください。
 - ・携帯電話によっては、パスキーが表示されない場合があります。その場合、携帯電話に任意の数字（例：0000 など）を入力してから本機で同じパスキーを入力してください。

? 音量調整ができない (Android 用)

- A**
- ・モードがキーモードになっている可能性があります。  [モード] ボタンを押して切り替えてください。(P.30)

? 音楽再生ができない (Android 用)

- A**
- ・モードがキーモードになっている可能性があります。  [モード] ボタンを押して切り替えてください。(P.30)

? 違う文字が入力される (PC で利用時)

- A**
- キーボード配列を確認してください。本製品は英語配列のため日本語配列の PC で使用する場合、配列が本機の印刷と異なります。

? 日本語が入力できない (Android 用)

- A**
- Android 携帯の機種によっては、画面をタップして入力方法を切り替える必要があります。Android 携帯の画面をタップして入力モードを変更してください。

? 通話できない

- A**
- 正しく接続されているか確認してください。
 - ご利用の機器によっては切り替え操作が必要な場合があります。
 - マイク付のイヤフォンのマイクは利用できません。本機のマイクを利用してください。

? 文字が入力できない

- A**
- ご利用の機器が Bluetooth の HID プロファイルに対応しているかご確認ください。

仕様

適合規格	Bluetooth Version2.1 + EDR
周波数範囲	2.4GHz ~ 2.4835GHz
通信距離	約 10m ^{*1}
キー数	36 キー
キーピッチ	約 7mm
電源	内蔵リチウムポリマー
音声出力端子	3.5mm ステレオミニジャック
連続通話時間	約 20 時間 ^{*1}
連続再生時間	約 15 時間 ^{*1}
連続待受時間	約 400 時間 ^{*1}
対応プロファイル	HID・HSP・HFP・A2DP・AVRCP ^{*2}
外形寸法 (mm)	44.1 × 106.1 × 11.99
質量	約 45g

※ 1 使用環境によって異なります。

※ 2 接続する機器によっては同時に使用できない場合があります。

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

URL <http://www.princeton.co.jp/support/registration/index.html>

- ※ ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。
- ※ ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

テクニカルサポート

製品のよくあるご質問について

製品についてよくあるご質問を紹介しています。

URL <http://faq.princeton.co.jp/>

製品情報や対応情報について

最新の製品情報や対応情報を紹介しています。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

Web からのお問い合わせ

URL <http://www.princeton.co.jp/contacts/index.html>

その他

TEL 03-6670-6848 ※つながらない場合は、e-mail でのお問い合わせもご利用ください
受付：月曜日～金曜日の 9:00～12:00、13:00～17:00（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権はプリンストンテクノロジー株式会社にあります。
本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書では® ™ は明記しておりません。
本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

プリンストンテクノロジー株式会社

Copyright © 2011 Princeton Technology, Ltd.
2011年7月初版

プリンステクノロジー株式会社